

# 青森りんご「日本一！」って？



全国収穫量の半分以上を占める**日本一の青森りんご**は、明治8年(1875年)春、当時の内務省勸業寮から**3本の苗木**が配布され、県庁構内に植えられたのが**始まり**。現在、県庁前庭では昭和38年以降に植えられた**11種類のりんごの木**が実をつけます。

**日本最古のりんごの樹(つがる市柏)**は、明治11年(1878年)植栽で**樹齢132年!**今も約40箱もの実をつけます。(※42ページもご覧ください)

**日本一長いりんごの並木道**は、**五所川原市**が全国で唯一生産する**果肉まで“赤～いりんご”**が約1kmにわたり約**380本**植えられた並木道。“赤～いりんご”を使ったジュースやスイーツが作られています。

黒石市にある地方独立行政法人**青森県産業技術センターりんご研究所**は、**日本唯一のりんごの専門試験研究機関**で、**昭和6年(1931年)設立**。果樹研究で有名な英国イースト・モーリング研究所を模した旧本館は、現在「**りんご資料館**」となっています。

青森りんごの人気は、日本国内にとどまりません。色がきれいで甘～い青森りんごは、海外でも高く評価されています。**日本のりんご輸出量のうち約9割が青森りんご**と言われており、**台湾への輸出が大半**を占めています。このほか、香港、中国、タイなどへも輸出されています。

平成21年には、なんと、**青森りんごが宇宙にも進出!!**日本人宇宙飛行士の若

## 青森りんご「日本一！」データ

「**収穫量**」日本一!  
**457,300t**  
(平成21年)  
全国シェア 54.1%

「**栽培面積**」日本一!  
**20,600ha**  
(平成21年)  
全国シェア 53.1%

「**産出額**」日本一!  
**632億円**  
(平成20年)

「**東京中央卸売市場年間取扱金額**」日本一!  
**127億6千万円**  
(平成21年)  
市場シェア 74.5%

田光一さんとともに、青森りんご10個が国際宇宙ステーションへと旅立ち、宇宙でりんごをかじる姿が世界中に紹介されました。生鮮食品を宇宙食にできるかを研究するために計画されたものですが、りんごもびっくり!?

青森りんご

**海外輸出量(平成21年産)**  
全国の輸出量23,867tの約9割  
うち、台湾へ21,656tの約9割

※財務貿易統計。このうち桜ね9割が青森県産と推計。

資料：県りんご果樹課、県財産管理課、青森県HP中「私たちの青森県」、東京中央卸売市場HP、県総合販売戦略課